

ほけんだより

平成28年1月8日 開南幼稚園 NO. 6

明けましておめでとうございます。ご家族で楽しい冬休みを過ごせましたか？これからの季節は、ますます寒さが厳しくなり、インフルエンザ等も流行しやすくなりますので、体調管理に努めて、寒い冬を元気に過ごしましょう！

発疹が出る病気

	感 染	発疹と症状
水ぼうそう	咳などによる飛沫感染の他、水疱から出たウイルスに触れる接触感染。 潜伏期間は2～3週間、発疹が出る1・2日前から一週間ほどが感染しやすい期間。	微熱とともに腹部や皮膚の柔らかい所に発疹がいくつか現れ、数日で全身に広がる。やがて発疹はかゆみを伴う水疱に変わるが、3～4日すると乾いて瘡蓋になり、はがれ落ちる。
はしか	飛沫感染。 潜伏期間はおよそ10日間。感染しやすい期間は、発疹が出る前後4日間ほど。	39℃前後の高熱と咳や鼻水などの風邪の症状から始まり、数日して頬の内側に白い斑点が現れ、さらに赤い発疹が顔や首、胸などに出て、やがて全身に広がる。
風 疹	咳などの飛沫感染。 潜伏期間は2～3週間で、発症前後の1～2週間は感染しやすい。	38℃前後の熱とともに、小さな赤い発疹が全身に広がる。首や耳の後ろのリンパ節が腫れるのも特徴。熱は2～3日で治まり、発疹も徐々に消えていく。
溶連菌感染症	飛沫感染。 潜伏期間は2～6日間で、感染力が強く、発疹が出ている間は注意が必要。	38～39℃前後の急な発熱とこの痛みが特徴。その後、かゆみを伴う鮮紅色の発疹が現れ、舌にも赤いボツボツが出る（いちご舌）。
りんご病	空気感染。 潜伏期間は1～2週間。症状が出るまでの期間が感染しやすく、発疹が出ている時はすでに感染力はなくなっている。	熱はなく、両頬に赤く盛り上がったような紅斑が出る。紅斑は手足やお尻などにも現れ、ピーク時には紅斑同士がくっついて地図のように広がることもある。

